

第 28 回 MID-NET の利活用に関する有識者会議 議事概要

日時：2024 年 6 月 5 日（水）10:00～11:20

場所：Web 開催

出席者：

（委員）

大江 和彦

国立大学法人東京大学大学院 医学系研究科医療情報学分野
教授

小野寺 哲夫

公益社団法人日本歯科医師会 常務理事

○中島 直樹

国立大学法人九州大学 大学院医学研究院医療情報学講座
教授

◎林 邦彦

国立大学法人群馬大学 理事（教育・評価担当）・副学長

日置 巴美

三浦法律事務所 弁護士

山口 育子

認定 NPO 法人ささえあい医療人権センターCOML 理事長

渡邊 大記

公益社団法人日本薬剤師会 副会長

（準委員）

石井 美佳

日本製薬団体連合会 安全性委員会 特命委員

北郷 次郎

日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 PV 部会 継続課題対
応チーム 6 リーダー

（五十音順・敬称略）

◎：座長

○：座長代理

座長及び座長代理について

MID-NET の利活用に関する有識者会議運営要領第 5 条に基づき、座長として林委員が選任された。また、林座長より座長代理として中島委員が指名された。

議題

(1) 「MID-NET の利活用に関するガイドライン」の改定について

MID-NET の利活用に関するガイドラインについて、MID-NET 接続環境の利便性向上、利活用の終了手続き及び利活用期間終了後のデータ保存期間の明確化等を目的とした改定案を説明し了承された。また、不適切な利活用に対する措置に関する改定案については、委員から現行ガイドラインの記載のままの方がよいのではないかと意見が上がり、改定しない方向で再検討することとされた。

報告事項

(1) 協力医療機関について

医療機関側都合により、協力医療機関 1 拠点の MID-NET システム運用等に係る業務委託契約を本年度中に終了する予定である旨を報告した。

(2) 利活用承認状況（令和 5 年度）及び利便性の向上に向けた取り組みについて

令和 5 年度の利活用の承認状況及び MID-NET の利便性の向上に向けた取り組みの内容について報告した。

(3) 令和 5 年度複数自施設利用実績報告

データセンターを利用しない MID-NET システムの利用（MID-NET 協力医療機関内の者が行う自施設利用）のうち、複数の MID-NET 協力医療機関のデータをまとめて解析する複数自施設利用について、2023 年度実績を報告した。

(4) 医薬品安全性情報の充実化を目指した MID-NET の機能強化の可能性検討について

MID-NET システムに連携可能な、医薬品安全性情報の充実化を目指したシステム構築について検討を行っている旨を報告した。

以上